

病床数
221床

新所沢駅から徒歩10分
2023年11月25日(土)
新規開院

社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
所沢美原総合病院
〒359-0045 埼玉県所沢市美原町2丁目2934-3
お問い合わせ **04-2997-8199**
所沢美原総合病院HP <https://tmgh.jp/>

未来の健康を守るのは私だ。

看護学科
SCHOOL OF NURSING

理学療法学科
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY

作業療法学科
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY

健康な未来を
令和健康科学大学
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号
TEL 092-607-6701 (代表) FAX 092-607-6740
HP: <https://www.rhs-u.ac.jp/>
入試・広報専用 TEL 0800-888-0053

GOTANDA TOPICS

VOL.29
2024年12月号

医療法人社団 巨樹の会
五反田リハビリテーション病院

広報委員会
〒141-0031
東京都品川区西五反田8丁目8-20
TEL 03-3779-8820
FAX 03-3779-8823

五反田
リハビリテーション病院

■五反田駅 (JR山手線、都営地下鉄浅草線、東急池上線) 徒歩8分
■大崎広小路駅 (東急池上線) 徒歩3分
■大崎駅 (JR山手線、埼京線、りんかい線) 徒歩12分

※当病院には駐車できません
最寄り駐車場は五反田JPビルディング(OM05)の駐車場になります

GOTANDA TOPICS

VOL. 29

2024年
12月号

五反田リハビリテーション病院 広報誌

【企画・発行所】医療法人社団巨樹の会 五反田リハビリテーション病院 広報委員会

GOTANDA TOPICS

五反田リハビリテーション病院 広報誌



撮影者：リハビリテーション科 理学療法士 矢田

VOL.29
2024年12月号
FREE PAPER
¥0

～今回の特集内容～

マイナンバーカード
保険証の登録方法

NEW
郵便料金計器

NEW
麺用自助フォーク

GOTANDA REHAB. NEWS

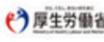
こんにちは！Vol29のニュースレターをお届けします！
今回もたくさんのニュースとイベントがありますので、ぜひご覧ください！

医事課 マイナ保険証！

⚠️ ご注意ください！
本年12月2日から
現行の健康保険証は
発行されなくなります
※12月2日時点で有効な保険証は最大1年間有効です

マイナンバーカード
をご利用ください



マイナンバーカードの保険証利用登録がまだの方
 → 利用登録は窓口（カードリーダー）でできます 

～マイナ保険証登録方法～

とっても簡単！マイナンバーカード

- 1 受付**
マイナンバーカードをカードリーダーに置いてください。
- 2 本人確認**
顔認証または4桁の暗証番号を入力してください。
顔認証 or 暗証番号
- 3 同意の確認**
診察室等での診療・服薬・健診情報の利用について確認してください。
- 4 受付完了**
お呼びするまでお待ちください。
カードを忘れずに！

医療DXを通じた質の高い医療の提供にご協力ください。



※各種医療券（公費負担医療受給者証・乳幼児医療費証・特定疾病療養受療証・介護保険証等）の確認はマイナンバーカードでは行えないため、すべて持参が必要です！

～マイナンバーカードを保険証として利用する方法～

STEP1. マイナンバーカードを申請

■申請方法

- ① オンラインで申請する（パソコン・スマートフォンから）
- ② 郵便で申請する
- ③ まちなかの証明写真機から申請する

STEP2. マイナンバーカードを健康保険証として登録

■利用登録の方法

- ① 医療機関・薬局の受付（カードリーダー）で行う
- ② 「マイナポータル」から行う
- ③ セブン銀行ATMから行う

STEP3. 医療機関・薬局でマイナンバーカードを用いて受付

■受付方法

- ① 顔認証つきカードリーダーにマイナンバーカードを置く
- ② 本人認証を行う（顔認証・暗証番号）
- ③ 各種情報提供の同意選択をする

総務課 総務課の業務カイゼンをご紹介します！

1. 郵便料金計器の導入



当病院では、郵便局員が集荷にくる平日15時までに種類別に枚数を数え、金額を計算し「郵便後納差出票」に記入をしておりました。業務改善の見直しに伴い、切手の代わりとなるスタンプを印字する機械（郵便料金計器）を導入しました。各部署の理解と協力のもと、事務作業並びに会計作業の効率化を実現することができました。



クラークさんの声

楽になりました。
郵便物が大量の時はすごくいいですね。

2. 電子稟議書の導入



紙にかかるコスト削減はもちろん、承認状況の可視化、書類管理の労力を大幅に軽減（過去書類を簡単に検索し、保管スペースの確保が可能）、電子化による内部統制の実現（古い書式を使った申請を防ぐ）等、電子稟議書（ワークフロー）の移行によるメリットを実感しております。



総務課職員の声

紙で回覧をする必要がなくなり、ファイリングも不要になって良かった。

導入までの流れ

- 1 業者と打ち合わせ。
- 2 資料と見積りをもらう。
- 3 院内会議で提案し、承認をとる。
- 4 稟議書で決済をとる。
- 5 業者へ発注し、契約を締結する。
- 6 業者からアカウント情報がメールで届く。
- 7 eFormMakerを使用しながら、書式の作成や承認ルートの設定を行う。
- 8 職員向けマニュアルを作成し、配布する。
- 9 電子稟議書の運用を開始する。

気を付けたこと

紙から電子運用移行による混乱を最小限にするため、紙運用と同様の書式・押印順になるように意識して作成しました。また、職員向けマニュアルは、簡潔に分かりやすく、必要な情報のみを入れて作成いたしました。

今だから言える

システムにさほど詳しくない職員が、カスタマーサポートセンターへ何度も問い合わせ、導入からアカウント設定、運用までを完成させました。

リハビリテーション科の最新情報をお届け！

GOTANDA REHAB. NEWS

Topic01 当院の訪問リハビリテーションチームを紹介！

五反田リハビリテーション病院

訪問 リハビリ



退院されたあと、安全に生活が送れるよう訪問リハビリスタッフがご自宅に伺い、リハビリ・自主トレーニングの指導・ご家族様へ介助方法の相談や指導などを行います。

対象者

- 介護保険をお持ちの方
 - 当院より半径4km圏内の方
 - 目標に向かって頑張れる方
- ※上記3項目を全て満たす方が対象です。

3ヶ月で目標達成が出来なかった場合や新たな目標に向かって頑張る場合には3ヶ月に一度当院へ受診に来ていただく必要があります。



営業日

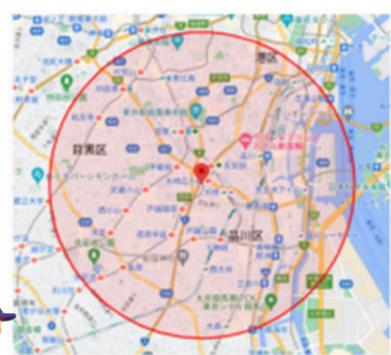
- 月曜日～金曜日(年末年始を除く)
 - 時間：9:00～16:40
- ※ご自宅へ自転車でお伺いします。

リハビリ内容



詳細は気軽にスタッフまでお声掛けください♪

対象エリア



- 品川区 ○目黒区 ○港区
 - 大田区 ○渋谷区 ○世田谷区
- 一部対象外のエリアがあります。



Topic02 2階リハビリ室は音響設備が充実！



当病院は、10階建てに屋上リハビリガーデンを備えた建物です。2階フロアのほぼ全面がリハビリ室となっており、一般的な小学校の体育館の広さといわれる約600平米の広さがあります。2階以外の各フロアでもリハビリが実施できるように様々なリハビリ器具や設備を備えておりますが、特に人が集まる2階のリハビリ室はいつも賑わいがあります。

2階リハビリ室をご利用される患者様がより活気を感じられるように、リハビリ室の天井に高質なスピーカーを設置し、音楽を流しております。ある研究では、音楽を流しながらの運動は音楽がない環境よりも運動の効果が高くなったという報告もあります。

流行の音楽から懐かしの歌謡曲までチャンネル数が豊富な有線放送と契約をしており、いつも様々なジャンルの音楽が流れています。「この曲懐かしいわね」と患者さんとセラピストの会話のきっかけになっております。

リハビリテーション科 理学療法士 上西

Topic03 座ったままで簡単！肩と首の柔軟体操！



肘を軽くたんで脇を少し外側に開きます。肘で円を描くように肩を回していきます。前回しをしたあとは後ろ回しをしましょう。**ゆっくりと大きく回すこと**によって、肩まわりの筋肉の柔軟性アップにつながります。首もゆっくり回すことで、血行が良くなります。



【運動回数目安】

- 肩前まわし10回
- 肩後まわし10回
- 首右まわし10回
- 首左まわし10回

各部署の最新情報をお届け！

GOTANDA REHAB. NEWS

看護部 FIM（機能的自立度評価法）の研修開催！



10月末、FIM（機能的自立度評価法）の院内研修を実施しました。
令和6年度の診療報酬改定では、回復期リハビリテーション病棟入院料1において、FIMの測定に関わる職員を対象とした研修を年1回以上開催することが要件とされました。

研修は、リハビリテーション科と看護部の教育委員が主催し、
講義＋演習形式で実施しました。演習もとり入れることで、
より採点時のことをイメージしながら学びを深めることができました。

～参加した職員の声～

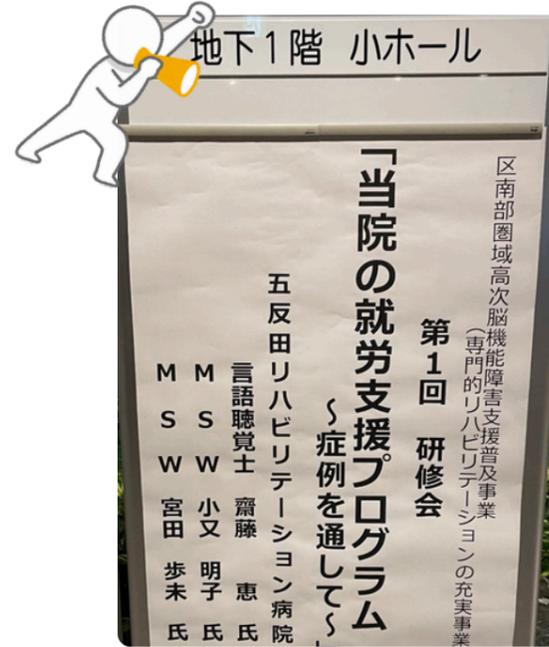
- ・ FIMは苦手意識があったが、わかりやすく学ぶことができ良かった。
- ・ 講義だけでなく動画演習もあり、具体的にイメージしながら学ぶことができた。
- ・ 学びをもとに正しく採点していきたい。

前向きな意見が多く聞かれ、大変有意義な研修となったことが分かりました！

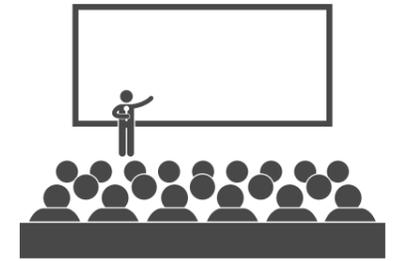


看護部 看護師 日向

就労支援 就労支援プログラム委員会活動報告！



10月22日に区南部圏域高次脳機能障害支援普及事業として、第一回研修会が開催されました。そこで本院の就労支援プログラムについて講演をさせていただきました。地域の方々より、本院の取り組みに興味深いとお声を頂くことができました。



リハビリテーション科 言語聴覚士 齋藤

むすび むすびプロジェクト活動報告

むすびプロジェクト



「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者さまが、
その人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。
今回はその取り組みのひとつをご紹介します。

復職・就労支援 代表コーディネーター意見交換会

2024年7月2日、東京品川病院にて、復職・就労支援代表コーディネーター意見交換会を開催しました。

関東カマチグループの16病院より、リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカー・看護師の代表者が集い、グループワークを通し意見交換を行いました。グループワークでは、現在使用している評価ツールの見直しと今後の活用について、事業所との連携や各部署の取り組みについて、病院や職種を越え活発な意見交換が行われました。

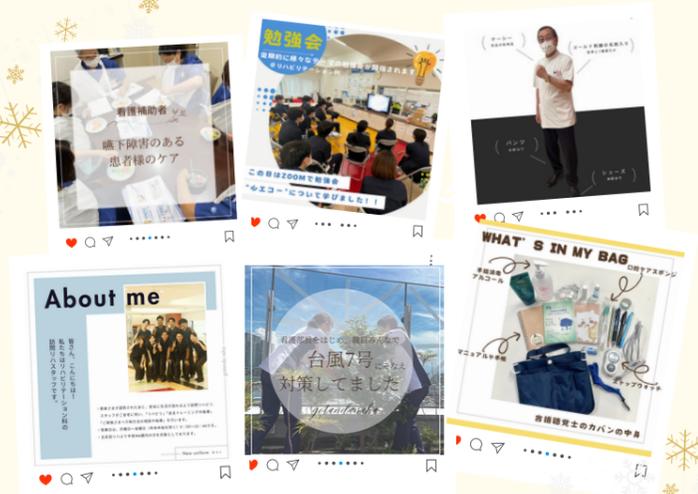
月に一度の復職・就労支援会議では、ZOOMを通しての顔合わせですが、対面で交流する初めての機会となりました。コーディネーター同士の顔の見える関係づくりのきっかけとなり、今後の具体的な活動を見出すことができた、とても有意義な会となりました。



意見交換会終了後の記念撮影

Instagram Topics

Instagramでは、職員の働き方や病院自慢のスポット・福利厚生など当病院の魅力をたくさんお届けしています！



五反田リハビリテーション病院 Instagramアカウントは下のQRコードを読み取ってください



アカウントのフォロー＆投稿チェックをお願いします

【アカウント名】
gotanda_reha8820



栄養科 麺用自助フォークを導入しました

お食事をすることが動作上困難である方などへ向けて
食べやすさを補う食器や食具（自助食器）を採用しています！

自助食器を使用し、ご自分で召し上がる動作の練習や、ご自身で召し
上がることにつながる場合があります。麺類のように細長い料理は
咀嚼・嚥下することは可能でも普通のフォーク、箸では思うようにすく
えない方もいらっしゃいます。

従来は、麺を刻んで召し上がっていただいておりますが、退院後も
「麺を刻んでくださいというご案内で良いのか？」という疑問から、
いつもの長さの麺を召し上がっていただけるような3種類の自助
フォークを採用しました。患者様や麺の種類により使い分けています。



【食を支援する工夫】
お皿が傾いているような設計の
ため食材を集めやすく、
一方の淵が高いため、
食べ物をスプーンにのせやすい。

【その他】
バネ箸、スポンジハンドル、
すべり止めマット等を採用
しており、おひとりおひとりに
合うものを使用しています

～お食事のご案内～



9月 秋刀魚と秋の収穫 献立



10月 芋栗きのこ 献立
栗ご飯・きのこ沢山の煮合わせ・薩摩芋のケーキ



只今、腸活朝食 挑戦中
食物繊維・乳製品・食べやすさを強化

栄養科 管理栄養士 東条

薬剤科 冬の乾燥対策！

保湿剤にはさまざまな種類があり、それぞれに特徴があります。
いくつか代表的な保湿剤を紹介します。

ワセリン製剤

特徴：刺激が少なく、皮膚に膜を張って
水分の蒸発を防ぎます。
例： 白色ワセリン、プロペト

ヘパリン製剤

特徴：水分保持作用、血行促進作用
抗炎症作用があります。
例： ヒルドイド、ピーソフトン

尿素製剤

特徴：古い角質を除去し、皮膚を柔らかく
します。保湿効果は高いですが
炎症部位に塗ると刺激があります。
例： ウレパール、パスタロン
ケラチナミン



薬剤科 薬剤師 山部

医療連携 第7回 関東カマチグループ医療連携会

8月28日（水）「第7回 関東カマチグループ医療連携会」を医師会、急性期病院、
療養病院、介護施設など、日頃より大変お世話になっている方々をお呼びして、帝国
ホテルにて開催いたしました。

第一部では、当グループ病院の実績報告と身寄り問題を抱える方への支援について
の話がありました。第二部では、懇親会を設け、歓談の場で参加いただいた方々と交流を
図ることが出来ました。

今後も益々連携を深め、地域に貢献できるよう、より精進して参りたいと思います。
参加いただいた皆様に、心よりお礼申し上げます。



医療連携室 社会福祉士 宮田